平成 21 年度以降に総務省において実施する主要な政策ごとの目標設定等について(平成 21 年度目標設定表)

	1,110			文化・シースを以来ことが日本版とでは、アルスと、一次と、一次と、一次と、一次と、一次の有効性等を測定するために用いる情報						
分野	, , <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	下位レベルの 施策	基本目標	評価方式及び次 回評価実施年度	あらかじめ目標 (値) を設定した 指標	区分	目標(値)	目標年度	指標、目標(値)及 び目標年度の設定 についての考え方	参考となる指標 その他の参考と なる情報
情報通信(ICT政策)		電業公一の気に正のを開いている。「は、日本のでは 日本のでは、日本のでは	電業発廉ス実すッセィ等る気の達なの現るトキのを。通健及サ提をはワュ高推信全び「供推、「リ度進事な低ビの進ネクテ化す	評実 次年年(度度 評価						電の及様ビ状に信る情(業プド推サ金評況気健び・ス況測事多報電者口契移-の価)通全低度のをる業種(気数-約電ビ推の信な廉な提間電に多(通かド者気ス移実事発でサ供接気関様(信移バ数通の競施業達多-の的通すな)事、ンの信料争状

		I			政策の有効性等を測定するために用いる情報						
							以中の 1分 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	: 側止りるに	のに用いる情報		
分	施策		基本目標	評価方式及び次						参考となる指標	
野	(主要な政策)	下位レベルの 施策	坐 个口1家	回評価実施年度	(値)を設定した 指標	区分	目標(値)	目標年度	指標、目標(値)及 び目標年度の設定 についての考え方	その他の参考と なる情報	
		電気通信分 野の消費者 行政の推進			改正特定電子 メール法の適 切な執行	Р	特定電子メー ル送信適正化 業務委託先よ	21 年度			
		11政の71年度			<i>И</i> Ј ′ Ф Т /\		果物安配元より報告される				
							悪質な送信者				
							等に対し警告				
							サールを発出				
							ノ ルを光山				
情報通信(ICT政策)							警従対収能随 警従の発の告わす等な時 告わ措出かかなる実の ーい命能時い メな置可随いのではいい ルオ令なり にてのも		特の等第実 特の等第定では関条では、 18 では、 18		
							措わ刑(か迷策開の合者発な事可ら惑に発いのの対策を発表をはいるのの対策を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表		特定電子メール の送信の適正化 等に関する法律 第 13 条に基づき 実施。		

							政策の有効性等	を測定するた	めに用いる情報	
分 野	施 策 (主要な政策)	下位レベルの施策	基本目標	評価方式及び次 回評価実施年度	あらかじめ目標 (値)を設定した 指標	区分	目標(値)	目標年度	指標、目標(値)及び目標年度の設定 についての考え方	- 参考となる指標 その他の参考と なる情報
情報通信(ICT政策)					事業イト害切りをおります。またのでは、おいのでは、おいのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	P	関がおいますが、またのでは、またので	21 年度	違にのラ整とにな場行りる促え設法対法イ備こ基措面う、適進、定・処令ンさろづ置でこ事切さ目するがすてこ具講支と者対るともにたくでいれ体じ援にに応としの報めドにるら的るをよよが考て。	
-政策)		インターネ ットの高度 化			IPv6 の普及状 況	С	平度 た我 に は に は に は に で に で の に で の に の に の の に の の の の の の の の の の の の の	21 年度	本質利状にのスリ加るあ本施策す音を、IPv6のるのののでは、IPvのでは、IPvのでは、IPvのでは、IPがとにでは、では、IPののをでは、IPののをでは、IPののをできません。	IPv6 利用状況 IPv6 テストベッドを活用した人材育成の実施状況

					政策の有効性等を測定するために用いる情報							
分	施策			評価方式及び次	あらかじめ目標」				- 10 IN	参考となる指標		
野	(主要な政策)	下位レベルの 施策	基本目標	回評価実施年度	(値)を設定した 指標	区分	目標(値)	目標年度	指標、目標(値)及び目標年度の設定についての考え方	その他の参考となる情報		
情報通信(ICT政策)					ネ位用ラ路るッ置等ヒ制実ト情にッ御証ーのるの関ク活ト経す	Р	実証実験等の実施	23 年度	【 IP割1311 (18 社あッとをめク等フ等験に進も指我6 り(月 参年 イイの定能ネの活ウ係状り管でのがブ振平末 考度 イイの定能ネの活ウ係状り管でロり成時)末 ンン混的とッ位用ェる況本理あ現国ッ数20) ラー緩利るワ情る開証指策す。】のク…年 でネ和用たー報ソ発実標のる			

					政策の有効性等を測定するために用いる情報							
,							以東の有効性寺	を測正9るに	めに用いる情報			
分	施策(主要な政策)	T (1	基本目標	評価方式及び次	あらかじめ目標	指標、目標(値)及	参考となる指標					
野	(主要な政策)	下位レベルの 施策		回評価実施年度	(値)を設定した 指標	区分	目標(値)	目標年度	び目標年度の設定 についての考え方	その他の参考と なる情報		
情報通信(ICT政策)		情サイの強			情トけュに標・等気等急報ワるリつ達サに通に体通ー情テい成イ対信お制信ク報ィて度「す事けの強不にセ対の、攻る業る化ッおキ策目、撃電者緊	Р	緊急対応体 制の強化	21 年度	「テに究標献緊強署務の施をる 【・検信情ィに格普策研情ィ関」のの急化名の指策す。 指我討事報マつ化及に究報のすに実状対並及普標のるの国にたにキジて行向いても高るる現況応びび及に進もの国にたにキジて行向いっキ度調政へを体に認状り行の現にたにキジで行向いっれ査策の示制電証況、管で 】い気けリン際国た調。リ等研目貢すの子業等本理あ て通るテト規内方査			

						めに用いる情報				
分	施策			 評価方式及び次	あらかじめ目標」				- 110 110	参考となる指標
野	(主要な政策)	下位レベルの 施策	基本目標	回評価実施年度	めらか しめ 自 標 (値)を設定した 指標	区分	目標(値)	目標年度	指標、目標(値)及び目標年度の設定についての考え方	その他の参考と なる情報
情報通信 (ICT政策)					電認及目・に明 ・署業普の子証に標定るの に は と と と と と と と と と と と と と と と と と と	Р	30 万枚 以 満施 動回 の以	22 年度	【 に書25.19 【 署務啓回実20 指認係の7年標定る枚万度の認電数() 現証子、() 現証子、() 現証子、() 現の認るの演(定況業証平 況電証普実会平) 別の成の成	電認す 電認すづ業度 電認す普子証る 子証るく務の 子証る及署業調 署業法特の運 署業国啓名務研 名務律定認用 名務民活及に究 及にに認定 及にへ動び関 び関基証制 び関の

					政策の有効性等を測定するために用いる情報						
1							以東の有効性寺	を測正りるた	めに用いる情報		
分	施策		┃ 基本目標	評価方式及び次	あらかじめ目標	参考となる指標					
野	(主要な政策)	下位レベルの	坐 华口标	回評価実施年度	(値)を設定した	$\overline{\times}$	日悔(値)	目標年度	指標、目標(値)及 び目標年度の設定	その他の参考と	
		施策			指標	分	目標(値)	日信午及	ひ日候年度の設定 についての考え方	なる情報	
					マルウェア配	С	実証実験の	2 3 年度	本施策は、「セ	実験に参加し	
					布等危害サイ		実施	2 3 干皮	キュアジャパン	ている ISP 数	
							夫加 		2008」(平	C いる 13P 数	
					ト回避システ				成20年6月情		
					ムの構築を目				報セキュリティ		
					的とした実証				政策会議決定)		
					実験の進捗度				にも位置づけら		
									れている「電気		
									通信事業者等が		
									予防的措置等と		
									して実施する情		
情									報セキュリティ		
報									対策」を促進す		
情報通信									るものであり、		
									実証実験の実施		
17									状況の指標によ		
Ιċ									り本施策の進行		
Ť									管理をするもの		
政									である。		
(ICT政策)											
ľ											

							政策の有効性等	を測定するた	めに用いる情報	
分野	施 策 (主要な政策)	下位レベルの 施策	基本目標	評価方式及び次 回評価実施年度	あらかじめ目標 (値)を設定した 指標	区分	目標(値)	目標年度	指標、目標(値)及 び目標年度の設定 についての考え方	_ 参考となる指標 その他の参考と なる情報
情報通信(ICT政策)		基準認証制度の推進			基準関等の進制を受ける。というでは、本文ののでは、またのではでは、またのではでは、またのではではではでは、またのではではではでは、またのではではではでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、ま	P	特備市実 相定進各証及等定等場施 互(の国制びの無に調 承RA か準調修施銀係査 認)め準調修施設るの 協推の認査会	21 年度	本認る実よ機証策る 【 を線市し年 めののた度の施証調施り器制立も 指7選設場た度カ9基調()に策制査す、等度案の 標 定備調()ナの準査平のは度研る無のに等で の台し等査平。ダ国認を成が、に究こ線基係にあ 現の特にを成 を・証実 1を基関等と通準る資る 況機定係実 は地制施9、基票すをに信認政す。 】器無る施19 じ域度し年	